

161遠心機械を起因物とする死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2019	1	11～12	ラッピングマシンのプレスローラー部分のボンド清掃中、ゴム手袋を着用していたためローラーに右手を巻き込まれた。中指とくすり指を二分するように引っ張られ裂傷を負った。	65	7	10503	10～29
2	2019	3	20～21	バレル（表面処理）室にて、加工品を遠心バレル機から排出するためポット蓋のロックを緩めた際、ポット内のコンパウンドを含んだ液体が、機械稼働により高温になっていたため噴出した。その際、液体が被災者に掛かり、一部が右目に入って負傷した。	24	11	11301	50～99
3	2019	7	12～13	副原料の大豆たんぱくを水に戻し脱水しているとき、回転が停止しない状態で蓋を開け両手を入れてしまい、巻き込まれて右手首・左手肩から手首に切傷および骨折を負った。	23	7	10103	30～49
4	2019	8	12～13	工場ではプラコーという機械を使ってプラスチックの破碎作業中、プラコーの穴が詰まって機械が止まったため、電源を切らずにバールを使って掃除を行った際、急に機械が動き始めてバールが引っ掛かり、顔にバールが当たって負傷した。	60	6	150102	10～29
5	2019	12	11～12	養卵施設の選卵室で、選卵作業後に片付けをしていたとき、機械が完全に停止していない状態で選卵機械の汚れを除去しようとした。その際、回転しているシャフトにセーターを巻き込み、右前腕部が強く締め上げられて創傷を負った。	45	7	80101	10～29

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。